

宝塚市ふるさと納税寄附金の使い道（令和4年度）

使途	事業名	寄附金充当額	主な使い道	事業の概要	イメージ画像
1.「歌劇のまち宝塚」の魅力向上に関する事業	花のみち舗装リニューアル事業	41,100,000円	花のみち車道部分の舗装修繕	宝塚市の玄関口である宝塚駅周辺における、にぎわいのあるまちづくりの実現を目的とし、都市計画道路宝塚歌劇場前線（通称「花のみち」）のリニューアルを行いました。	
1.「歌劇のまち宝塚」の魅力向上に関する事業	文化施設等改修事業（ベガ・ホール）	1,400,000円	ベガ・ホールの受変電設備を改修	老朽化したベガ・ホールの受変電設備を改修しました。ベガ・ホールは音楽専用ホールとして、皆さまの音楽活動をサポートしています。	
1.「歌劇のまち宝塚」の魅力向上に関する事業	文化芸術センター・庭園運営事業	24,300,000円	文化芸術センター・庭園での事業実施	本市ゆかりの芸術家による展覧会や様々なワークショップ、定期的なマルシェ等を開催しました。感染症対策の観点から人数制限等を行いました。小規模な催しを積み重ねるほか、ライブラリーや庭園など居心地の良い空間を演出することで、市民をはじめ多くの方に憩いの場としてご利用いただいています。	
1.「歌劇のまち宝塚」の魅力向上に関する事業	観光施設維持管理事業	7,300,000円	宝塚観光ダムの設備の修繕工事	市を代表する景観を形成している宝塚観光ダムの機能維持を目的に、設備の修繕工事を行いました。	
1.「歌劇のまち宝塚」の魅力向上に関する事業	温泉施設等管理事業（施設修繕）	6,400,000円	市立温泉利用施設の設備の更新・修繕	建築から15年以上が経過している市立温泉利用施設「ナチュラルスパ宝塚」を維持するとともに、顧客満足度の向上を図るため、設備の更新・修繕を行いました。	
2.手塚治虫記念館を生かしたまちづくりに関する事業	手塚治虫記念館管理運営事業	5,000,000円	手塚治虫記念館の管理運営	手塚治虫記念館を管理するにあたっての空調・エレベーター・自動ドアなどの維持管理費用や記念館1階エントランスホールと宝塚大橋の足元サインの更新・修繕に充当しました。また、常設展示・企画展示にかかる委託業務や来館者への受付窓口の委託業務・パンフレット・ポスターの印刷などの記念館を運営にかかる業務に充当し、来館者への満足度を高めるように努めました。	
3.子どもたちの健やかな成長に関する事業	給食事業	5,000,000円	市内小中学校の給食用調理機器を更新	市内小中学校給食室の老朽化した真空冷却機、食器洗浄機、食器消毒保管機を各1台ずつ更新しました。真空冷却機は食材を急速に冷却する機械、食器洗浄機と食器消毒機は食器を清潔に保つ機械です。	
4.環境にやさしいまちづくりに関する事業	業務車両更新（一般廃棄物）	1,500,000円	2トンドンプ自動車を更新	ごみの収集運搬を安定的に行うために老朽化した収集車両を更新整備し、クリーンセンターへ配置しました。	

宝塚市ふるさと納税寄附金の使い道(令和4年度)

使途	事業名	寄附金充当額	主な使い道	事業の概要	イメージ画像
4.環境にやさしいまちづくりに関する事業	業務車両更新(きずな収集)	400,000円	福祉収集車両を購入	きずな収集(福祉収集)の需要増加に対応するために車両を新規購入し、クリーンセンターへ配置しました。	
5.安全で安心して暮らせるまちづくりに関する事業	消防車両整備事業	2,000,000円	消防ポンプ自動車、救急車及び指揮車を更新	平成15年式の消防ポンプ自動車、平成25年式の救急車及び平成12年式の指揮車を更新整備し、消防ポンプ自動車は東消防署米谷出張所、救急車は東消防署、指揮車は西消防署へ配置しました。 消防ポンプ自動車は、火災をはじめとした各種災害に出勤し、大規模災害が発生した際には緊急消防援助隊兵庫県隊の消火小隊としても出勤します。 救急車は、傷病者が発生又は傷病者の発生が疑われる災害に出勤します。 指揮車は、複数隊が出勤する災害発生時に活動の指揮を執るため、中隊長が乗車し出勤します。	  
6.にぎわいと活力に満ちたまちづくりに関する事業	観光振興・宣伝事業(観光イベント・PR)	5,300,000円	①宝塚歌劇との連携による若年層向け市民貸切公演 ②次年度以降の教育旅行誘致に向けた旅行事業者向けファミトリップ ③宝塚歌劇関連の媒体を活用したプロモーション	令和5年度～令和8年度に注目度の高い全国規模のイベントが行われることから、この4年間に観光需要回復と誘客促進の好機と捉え、宝塚歌劇等と連携した本市ならではのイベントやプロモーションを実施することで、誘客の促進と観光消費額の増大を図り、コロナ禍により低迷した地域経済の再活性化につなげました。	
7.その他市長が必要と認める事業	中央図書館管理運営事業	7,500,000円	図書購入費	利用者の幅広い分野の蔵書に対するニーズに応えるため、質・量の両面から蔵書を整備し、情報収集基地としての機能を持たせ、生涯学習施設としての位置づけを高めるために図書を購入しました。	
7.その他市長が必要と認める事業	西図書館管理運営事業(図書資料整備)	3,000,000円	図書購入費	図書を購入することにより、利用者のニーズに対応した資料の確保と図書館サービスの向上充実を図りました。	